

株式会社 JVCケンウッド

2018年12月14日

次世代タクシー配車サービスの提供を目指して DeNA 社と検討を開始 ～当社 IoT 配車システム「CABmee」と DeNA 社配車アプリ「MOV」を連携～

株式会社 JVC ケンウッドは、当社が提供するタクシー向け次世代 IoT 配車システム「CABmee（キャブミー）」と株式会社ディー・エヌ・エー（以下、「DeNA 社」）が提供する次世代タクシー配車アプリ「MOV（モブ）」との連携による次世代タクシー配車サービスの提供を目指して、DeNA 社と検討を開始しましたので、お知らせいたします。

■ 次世代タクシー配車サービスの提供に向けて DeNA 社と検討を開始した背景

当社は、従来型の製造販売業からお客さまの課題を解決するためのソリューションを提供する「顧客価値創造企業」への進化を図るとともに、お客さまに新たな価値を提供する次世代事業の早期事業化を推進しています。

これらの取り組みの一つとして、これまでケンウッドブランドで手掛けてきたタクシー無線システムを発展させたタクシー向け配車システムの開発に着手。今年9月からは、クラウドを活用した配車システムからカーナビゲーションや配車情報を表示する車載システムなどをトータルで提供する次世代 IoT 配車システム「CABmee」の提供を開始するなど、その取り組みを加速しています。

この次世代 IoT タクシー配車システム「CABmee」は、自社のみでの展開に留めず、他のメーカーやシステム会社などとの連携や協業、プラットフォームの提供をコンセプトとして開発を行い、それらの機会を増やすことを図ってきましたが、このたび、次世代タクシー配車サービスの提供を目指して、DeNA 社と検討を開始することとなりました。具体的には、当社の次世代 IoT 配車システム「CABmee」と DeNA 社の次世代タクシー配車アプリ「MOV」との連携により、タクシーの乗務員が「MOV」の専用タブレットで電話も含めた配車依頼を一元管理できるシステムの構築を図り、両社のサービスを融合した次世代タクシー配車サービスを2019年中に提供することを目指します。

■ 今後の取り組み

当社は、このたびの DeNA 社との取り組みを足掛かりとして、国内外のタクシー事業会社が保有する車両に対して次世代 IoT 配車システムの搭載を目指します。また、タクシー配車システムで培った技術だけでなく、ドライブレコーダーや車載カメラ、業務用無線機器など当社ならではの強みを他の商用車テレマティクスへと展開することで、幅広い業務用車両向けのテレマティクスソリューションの拡大を図ります。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL: 045-444-5232 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地

本資料の内容は報道発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。